

担い手の経営のライフステージに応じた支援

タイトル 若手農業者交流大会の開催

JA名 JAバンク群馬（群馬県）

1 動機 (経緯)	JAグループ群馬は、①若手農業者との関係を強化すること、②自己改革の取組みを各方面へ訴求すること等を目的に「JAグループ群馬若手農業者交流大会」を新たに開催しました。
2 概要	今回は、「新たな地域社会や農業の“カタチ”を考える」をテーマに、基調講演およびパネルディスカッションの2部構成で実施しました。 基調講演は、藻谷浩介さん(日本総研主席研究員)、パネルディスカッションは、岸康彦さん(日本農業経営大学校前校長)をファシリテーターに、藻谷さんのほか若手農業者を代表して天笠淳家さん、水野喜徳さんをパネラーとして行いました。
3 成果 (効果)	当日は、約180名の方々にご参加いただき、パネルディスカッションの際には会場から食農教育に関する発言があるなど、活発な意見交換がなされました。 また、交流大会後の意見交換会では、参加者間の相互交流が図られており、「とても勉強になる貴重な機会だった。」との声が聞かれました。
4 今後の 予定 (課題)	平成 28 年度以降も、①次代の農業の核となる農業者の交流促進、②農業経営や地域社会の未来を考える機会を提供できるよう、取り組んでいきます。

【パネルディスカッションの様子】



【会場の様子】



【チラシ】

**JAグループ群馬
若手農業者交流大会**

～新たな地域社会や農業の“カタチ”を考える～

平成28年
日時 **1月25日** 会場 **ラシーネ**
14:00～(13:30受付開始) 前橋市古町1-35-1
TEL.027-251-1144 (代表)

■講師：藻谷 浩介氏 (株日本総合研究所・主席研究員)
■テーマ：「里山資本主義から見る群馬県の地域・農業の可能性について」

■パネラー：
藻谷浩介氏 (全国農協青年組織協議会会長)
天笠淳家氏 (群馬県農協青年部協議会委員長)
水野喜徳氏 (群馬県農協青年部協議会委員長)

■ファシリテーター：
岸 康彦氏 (日本農業経営大学校前校長)

■テーマ
「地域活性化のために農業者が取り組むべきこと」
等9テーマ

第2部
パネル
ディスカッション

若手農業者の皆様へ、
地域社会や農業経営への“想い”を
巡らせていただく場です。

主催：JA群馬中央会 農林中央金庫前橋支店 JA全農ぐんま JA共済連群馬